

いばらき

市議会だより

No.246

令和4年(2022年)5月



大正川沿いの遊歩道の桜並木(東宇野辺町)

目次

市長の施政方針に各会派が代表質問	2
市議会のうごき	7
一般会計予算質疑	8
3月定例会議決結果	12
可決された決議・意見書	14
2月臨時会議決結果	14
議会構成・会派構成	15

3月定例会

令和4年第2回定例会を3月2日から25日までの24日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から施政方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表質問を行うとともに、「令和4年度大阪府茨木市一般会計予算」などの議案、意見書等を審議しました。

編集 / 議会広報委員会 発行 / 茨木市議会
電話 (072) 620-1670 FAX (072) 623-7591
https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei_info/gikai/index.html



スマートフォン等で読み取ると市議会ホームページへアクセスできます。

市長の施政方針に 各会派が代表質問

3月2日に市長の施政方針の説明が行われ、その際、市長の隣で手話通訳が実施されました。
3月4日、7日に行われた施政方針に対する各会派の代表質問の主な内容は次のとおりです。

大阪維新の会



岩本 守 (質問者)
萩原 佳 島田 彰子
長谷川 浩 円藤こずえ
大野 幾子

行かなくてもいい市役所の取組みは

問 行かなくてもいい市役所の取組みを進めてきたとのことだが、日によっては、市役所本館1階の窓口が非常に混雑している状況が見受けられる。この取組みによる来庁者数の推移の検証は行っているのか。

答 押印の廃止を含め、可能なものから手続のオンライン化を進めている。来庁に影響する業務のオンライン化については、令和4年度から取り組む予定であり、導入した際には、来庁者数の推移も検証していく。

子育て世帯へ芸術鑑賞の場を

問 市民に芸術鑑賞の場を提供するに当たり、子育て世帯も気軽に楽しめるよう託児サービスを

セットで行うことで、さらに関係人口を増やすことができると考えるがどうか。

答 子育て世帯が気軽に楽しめる芸術鑑賞については、文化振興財団主催のコンサートにおける託児サービスや、財団と連携して、保護者と未就学児と一緒に鑑賞できるコンサートを実施するなどの実績がある。今後、さらに子育て世帯を含め、誰もが気軽に楽しめる工夫を検討し、実施していく。



中核市へ移行の考えは

問 府内において、中核市への移行条件が揃っているにも関わらず、移行していないのは本市のみと聞いている。新型コロナウイルス感染症関連の対応において、保健所

の重要性が明確となったが、中核市になれば独自に保健所の設置が可能となる。中核市への移行を具体的に検討すべきと考えるがどうか。

答 新型コロナウイルス感染症対応について、府の茨木保健所が本市に所在するメリットを生かして連携を図っているところであり、人員・財政面の課題等の基本的な整理に加え、中核市に関する国や府の動向も踏まえながら、今後も総合的な見地から検証を重ねていく。

阪急茨木市駅西口周辺整備の進捗は

問 阪急茨木市駅西口周辺整備について、地権者の同意は済んでいるにもかかわらず、計画が進んでいないが、計画進捗の課題となっているものは何か。また、駅前ビルの耐震性が不十分な現状において、地権者、事業者、地域の方々との合意形成に向け、市はどのように取り組んでいくのか。

答 前回の再開発では、駅前交通広場の整備といった明確な目的があったが、今回は再々開発であることから、民間施設の建て替えを越えて、整備の目的となる新たな価値が関係者で明確化、共有されていないことが課題である。今後、再々開発としての新たな価値が関係者等

で明確化、共有できるよう協議、調整を進めていく。



阪急茨木市駅西口周辺（永代町）

ポイント還元事業の上限額見直しを

問 二次元コード決済によるポイント還元事業を再実施することとは評価するが、指定する決済会社4社の利用上限額が均等となっており、二次元コード決済に関しては、他市町村においても複数の会社を指定しているが、利用額等について各社で差を設けている。利用者の多い事業者に対しては、上限額を上げるなどの考えはないのか。

答 決済会社ごとの上限額を変更する考えはないが、決済会社ごとに実施時期を変更するなど、複

数の決済会社での利用促進、ひいては、J P Q R（※1）の導入につながる手法を検討し、キャッシュレス化の推進に努めていく。

中央卸売市場への積極的関与を

問 昨年建て替えが決定した大阪府中央卸売市場は、将来、観光の名所となる可能性も含め、本市にとつて、ますます重要な場所になると考える。市も建て替えに積極的に関与していくべきであり、府に対して、さまざまな要求をしていくべきと考えるが、市の考えはどうか。

答 本市は、大阪府中央卸売市場運営取引業務協議会に地元自治体として委員参加しており、府に対して必要に応じて要望等を行っていく。



大阪府中央卸売市場（宮島一丁目）

公明党



松本 泰典（質問者）
岡本 吉郎 大村 卓司
青木 順子 河本 光宏
坂口 康博

安威川ダムエリアの取組みは

問 安威川ダムエリアの整備について、市民とともにさまざまな取組みを推進していくとのことだが、住民としての市民だけではなく、大学や団体、企業など多くの関係人口が関わることによるイノベーションも期待できると考えるがどうか。

答 いばきた活性化のためには、一過性のもので終わらせない仕組みが重要である。これまで市内外の大学や団体、地域住民とともに、北部地域の課題解決や魅力発信について連携して取り組んできており、今後もエリアマネジメント活動を通して、より一層、多様なつながりを生み出せるよう進めていく。

小中学校のICT活用は

問 コロナ禍におけるオンライン学習等への活用実態に学校間

の格差が生じており、対策が必要と考える。1人1台タブレット端末の安定的運用と学びの保障につなげるために、ハード、ソフトの両面から強化することだが、今回の体制強化により、どのような変化が期待できるのか。

答 多くの学校でオンライン授業を実施したが、感染拡大の影響により、教員が不足した学校では、実施が困難な場合もあった。スムーズにオンライン授業ができる環境整備と、問合せに対応する学校の負担軽減が必要である。そのため、学校のネットワーク回線を増強するとともに、端末操作等の問合せ対応の充実により、学校や教員の負担軽減を図っていく。



交通政策への取り組みは

問 現在進めている西河原西交差点の立体交差化及び西河原交差点の右折レーン設置の進捗状況と完成予定時期はいつか。また、公共交通の維持・充実に関する市の取組状況はどうか。

答 西河原西交差点の立体交差化は令和4年度末の供用開始をめざし、整備が進められており、西河原交差点の改良事業は令和3年9月に事業承認の告示がされて以降、地権者と交渉中と聞いている。また、移動手段の確保については、福祉事業者や、その他の市内事業者による既存の移動手段との連携、新たな交通のあり方を検討するため、必要な基礎調査、課題の整理等に取り組んでいく。



西河原西交差点（三咲町）

阪急茨木市駅前の東西一体的整備を

問 阪急茨木市駅前の再整備について、西口においては、公共・公益性を有した空間形成を検討中のことだが、東口では、病院の誘致計画が進んでいる。阪急茨木市駅周辺整備は、道路交通網等を含めた東西の一体的な整備計画となるようにすべきではないか。

答 阪急茨木市駅東口における病院誘致に伴い、周辺道路の交通環境及び駐輪場の確保などが懸念されることから、西口の整備については、東口の状況も見据えながら検討していく。

中核市への移行は

問 新型コロナウイルス感染症への対策において、府の茨木保健所との連携強化が大きな課題である。中核市へ移行し、保健所の持つ情報や機能を得て、対策の強化を行うべきと考えるが、市はどのように考えているのか。

答 保健所との連携は非常に重要と考えており、現在、二名の職員を府職員に併任し、保健所から直接情報を得て、速やかな支援に努めている。今後、時機を見て府及び近隣中核市の情報収集を行い、既に

保健所が所在している本市のメリットも勘案しつつ、総合的な見地から中核市に関する検証を重ねていく。



大阪府茨木保健所（大住町）

救急病院誘致の今後は

問 小児救急を含む救急病院の誘致に向けて、病院事業者の選定を行う段階に入ってきたが、今後のスケジュールはどうなっているのか。また、立地予定場所の周辺道路における交通渋滞対策及び駐輪・駐車対策について、どのように考えているのか。

答 新たに策定する基本整備構想を踏まえ、令和4年度上半期を目標に、学識経験者等で構成する

誘致病院事業者候補者選定委員会において審議し、候補者を選定する。その後、選定した事業者と詳細なスケジュールを調整する。また、周辺道路対策については、市道双葉町主原線の一方通行区間の一部対面化による病院へのアクセス機能強化を検討している。駐輪・駐車対策については、既存の市営駐車場の改修や民間駐車場の活用を含め、検討していく。

日本共産党



畑中 剛（質問者）
朝田 充 大嶺さやか

西駅前交差点のバリアフリー化を

問 西駅前交差点の歩行者平面横断化によるバリアフリー化について、府による具体化についての現状はどうか。また、2020年8月に都市計画道路十三高槻線的全線開通を府に要望したと聞いている。開通により大阪高槻京都線の渋滞緩和が期待されると言われており、西駅前交差点のバリアフリー化も無関係ではない。その後の府の対応等はどうか。

答 西駅前交差点の歩行者平面横断化によるバリアフリー化について、府による具体化についての現状はどうか。また、2020年8月に都市計画道路十三高槻線的全線開通を府に要望したと聞いている。開通により大阪高槻京都線の渋滞緩和が期待されると言われており、西駅前交差点のバリアフリー化も無関係ではない。その後の府の対応等はどうか。

答

以前から府と警察で協議されているが、交通量の多い本交差点では、平面横断交差点化により、さらなる渋滞が懸念され、実現に至っていない。また、都市計画道路十三高槻線については、周辺道路への影響を把握するための交通流動分析などの検討を進めていると聞いている。本市としても、早期の着手を要請し、渋滞対策に取り組んでいただくとともに、引き続き、交差点のバリアフリー化を要請していく。



西駅前交差点（西駅前町）

ジェンダー平等社会への取り組みは

問

令和4年度の施策に、ジェンダー平等社会の実現について、一定の施策推進が盛り込まれていることは評価するが、これまで求めてきたハラスメント禁止条例の制定、

国際セクシュアリティ教育ガイダンスの普及啓発、包括的性教育の市民向け学習会の開催について、それぞれどのように取り組むのか。

答

ハラスメント禁止条例の制定については、現時点で考えていないが、人権施策推進計画の中間見直しの中で、必要な施策について検討していく。また、国際セクシュアリティ教育ガイダンスの普及啓発及び包括的性教育の市民向け学習会の開催については、今後研究していく。

JR 茨木駅西口にエスカレーターを

問

JR 茨木駅西口において、再整備に先行したエスカレーター



JR 茨木駅西口周辺（西駅前町）

ターの設置が急務と考える。一つ一つ課題解決を図り、先行設置を行うべきだが、市はどのように考えているのか。

答

朝夕のラッシュ時における輸送能力や工事中の安全確保などに課題があると考えており、まずは、これらについて整理していく。

自由民主党・絆



塚 理（質問者）

福丸 孝之 永田 真樹
上田 光夫 下野 巖

「おにクル」の今後の展開は

問

市民会館跡地エリアに建設中の文化・子育て複合施設「おにクル」は、「茨木童子ですら来なくなる」という愛称からも、さまざまな展開が期待される。今後のイベント開催や展開について、どのように考えているのか。

答

令和4年度は、育てる広場を軸とした参加型寄附メニューの展開や、フライタワー「円環」のワークショップなど、複合する各機能の特性を生かした、さまざまなプ

レ事業やコラボ企画を実施し、おにクル開館に向けた期待感を醸成していく。また、今後、「おにクル」という愛称から、新たな発想やイメージを膨らませた新たな事業展開についても検討していく。



建設中の文化・子育て複合施設「おにクル」

公立保育所でのさらなる感染防止を

問

現在、公立保育所では、おむつを持ち帰ることとなっているが、医学文献によると、便からもコロナウイルスが排出されていることが示唆されている。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、おむつの持ち帰りをなくす工夫をしてはどうか。

次頁へつづく

前頁つづき

答 ごみ収集までの間、廃棄するおむつを衛生的に保管する場所を確保することが困難である等の課題があることから、これまでおむつの持ち帰りをお願いしてきたが、便によるウイルスの排出は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から無視できないものと認識している。有効な手立てなどを検証するとともに、必要性等について検討していく。

山麓線の安全と不法投棄の対策は

問 山麓線開通により、北部地域の東西交通の利便性が向上したとの声があるが、通学路における安全対策や車からのごみの不法投棄について、どのように考えているのか。

答 山麓線と通学路が交差する交差点については、開通後から通学路安全指導員を配置するなど、児童の安全確保に可能な限り努めているが、早急に信号が設置されるよう、引き続き各関係者とともに大阪府警察本部へ要望していく。また、車からのごみの不法投棄については、パトロール車による巡回や不法投棄物の回収を適宜行っており、不法投棄が多発する場所については啓発看板の設置を行っている。今後

地元自治会や茨木警察署など関係機関と連携を図りながら継続していく。



都市計画道路山麓線（安威三丁目）

地域医療体制の充実を

問 北部地域をはじめ、市内各地域において地域医療資源の空白域が出てきている。支援策として、短期的には医療機関を巡回する移動手段の工夫や、中期的には空白域に開業する医師への支援や事業承継の支援等が考えられるが、本市の今後の見通しはどうか。

答 誘致病院も含めた医療資源を活用し、北部地域の外来医療を支援する体制の検討を行うなど、さまざまな対応策について研究していく。

議会Q&A

Q. 常任委員会とは何ですか？

A. 常任委員会は、その所管に属する事務の調査や本会議で付託を受けた議案、請願などを審査します。

本市議会では4つの常任委員会が設置されており、議員は必ず1つの委員会に所属することになっています。

令和3年1月改選後の任期から、議会改革の一環として、常任委員会の事務調査、議案等の審査の充実及び活性化を図るため、常任委員会の任期を2年としています。

委員会名	所管事項
総務常任委員会	総務部、企画財政部、会計室、消防本部、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、他の常任委員会に属しない事項
文教常任委員会	市民文化部、教育委員会
民生常任委員会	福祉部、健康医療部、こども育成部
建設常任委員会	産業環境部、都市整備部、建設部、水道部、農業委員会

農業者の事業承継への支援を

問 農業振興の取組みとして、市では新規農業者や認定農業者に対する支援を実施しているが、農業の後継ぎに対する支援についてはどうか。国や府において、農業への事業承継に対する支援制度がない状況であるが、本市として、農業者の事業承継に対する取組みをどのように考えているのか。

答 新規就農に比べ、農業者の事業承継に対する国や府などの支援策は少ないと認識している。農協などの農家組織と引き続き意見交



換を行いながら、施策の立案へとつなげていく。

いばらき未来の会



西本 睦子〔質問者〕
稲葉 通宣 安孫子浩子

地域住民への防災・減災対策は

問 自治会加入率が低下している中で、地域住民全体への防災避難訓練や啓発などの防災・減災対策について、どのような取組みを考えているのか。

答 地域の多様な世代が防災に関心をもち、自助・共助の必要性や地域活動に関心を持っていたことが重要と考えている。新たに設置する浸水リスク表示板を活用したりリスクの周知や啓発を行うとともに

に、市主催の避難所開設・運営訓練や地域主催の訓練等に参加してみたいと思っただけできるよう、さまざまな工夫を検討し取り組んでいく。



中学校給食実現へのスケジュールは

問 中学校給食について、これまで保護者から実現を望む多くの声をいただいている。実現までの

スケジュールはどのようになっているのか。

答 中学校全員給食のスケジュールについては、給食センターの整備、運営を行う事業者を選定し、令和4年12月に事業契約を行う予定である。なお、施設の整備は約2年間を想定しており、設計、建設、開業準備を経て、令和7年中から給食を開始できるよう、各学校で給食の受け渡しを行う配膳室の整備も併せて、計画的に取組みを進めていく。

安威川ダム周辺の騒音等への対策を

問 安威川ダム周辺整備については、北部地域活性化の重要拠点となることを期待しているが、関係人口の増加や、さまざまな活動が活発化することにより、騒音や治安

の悪化などの望まざる事象が発生することが考えられる。そのような事象について、未然に防ぐための工夫が必要と考えるがどうか。

答 騒音や治安の悪化など、集客による悪影響が出ないよう、施設の運用体制等、地元の皆さまと情報共有を図りながら進めていく。



安威川ダム建設工事現場（大字大門寺）

市議会のうごき

1月	7日	議会広報委員会
	13日	民生常任委員協議会
	27日	市街地整備対策特別委員会 市民会館跡地等整備対策特別委員会
	28日	北部地域整備対策特別委員会
2月	1日	幹事長会 議会運営委員会
	7日	本会議（初日） 選考委員会
	8日	本会議（2日目） 選考委員会 幹事長会 議会運営委員会
	9日	本会議（最終日） 選考委員会 各派代表者会議 議会運営委員会
	24日	幹事長会 茨木市議会災害対策会議 議会運営委員会 正副委員長会
3月	2日	議会運営委員会 本会議（初日）
	4日	本会議（2日目）
	7日	本会議（3日目）
	8日	本会議（4日目）
	9日	本会議（5日目）
	10日	本会議（6日目）
	11日	本会議（7日目）
	15日	民生常任委員会 建設常任委員会
	16日	民生常任委員会 建設常任委員会
	17日	文教常任委員会 総務常任委員協議会
	18日	文教常任委員会
	23日	幹事長会 議会運営委員会
	25日	本会議（最終日） 幹事長会

第2回定例会 一般会計予算質疑



上記二次元コードから
録画配信をご覧いた
けます。

令和4年度一般会計予算に対する質疑を行いました。
主な質疑内容は次のとおりですが、誌面の都合上、質疑の一部しか掲
載できません。詳しい内容は、市議会ホームページ等で公開予定の会議
録をご覧ください。(5月下旬予定)



公明党
岡本 壱郎



ひとり親家庭への支援制度周知を

問

国の調査によると、ひとり親世帯の約半数が困窮状況にあり、ひとり親家庭への支援が重要であると考えます。本市では、高卒認定試験合格支援給付金を創設したが、その内容はどうか。また、高卒認定試験は8月と11月に実施されるた

答

高卒認定試験合格支援給付金は、ひとり親家庭の学び直しを支援し、正規雇用等の就業につなげるため、ひとり親家庭の親または子に対して、試験のための講座等を受講する費用の一部を支給するものである。制度の周知については、広報いばらき5月号への掲載やいばらきプッシュ通知、現況届の案内にチラシを同封する等に対応していく。



自由民主党・絆
下野 巖



動物飼育マナー等の啓発を

問

標識等における支柱の腐食の影響があげられる。長期的に支柱への排泄が行われると、部分腐食し、転倒することが考えられるため、このような行動を控えさせることや排泄後の洗い流しなど、飼い主に対するマナー等の啓発について、どのように考えているのか。

答

飼い犬登録時に、飼い方のマナーについて指導するとともに、府や本市が作成している飼い方



飼い方マナーのリーフレット及び啓発物品

マナーのリーフレットや啓発物品を配付している。また、狂犬病予防注射時においても、同様のリーフレット等を配付するとともに、広報誌やホームページを通じて周知、啓発に努めている。



会派に所属
しない議員
山本 由子



基準病床数と必要病床数の乖離は

問

三島二次医療圏の病床数について、第7次大阪府医療計画では基準病床数が4,745床、大阪府地域医療構想では必要病床数が9,113床とされている。両者に大きな開きがあるが、基準病床数は今後見直すのか。また、地域医療構想が実態に合っていないと思うが、市はどのように考えているのか。

答

府は、両者の間には乖離が見られるため、整理が必要であると考えており、毎年基準病床数の見直しの検討が行われている。乖離については、府において適切に措置されるものと考えている。



公明党
大村 卓司



分譲マンションの適正管理は

問

高齢年分譲マンションの増加に伴い、今後、管理不全によって周辺の都市環境の低下を引き起こす可能性があるとのことである。本



市においては、現在もマンションが新築されており、将来にわたって適正管理を行うためには、分譲後のマンションに対して適正管理を求めるだけでなく、新築分譲時点で管理規約や長期修繕計画が定められていることが重要と考えるがどうか。

答 将来にわたり分譲マンションの適正管理を行うには、分譲時において、管理規約や長期修繕計画の案が適切に定められていることが重要であると認識している。本年4月から、公益財団法人マンション管理センターにおいて、新築分譲マンションの管理計画を事前に認定する仕組みが運用される予定であり、その普及・啓発を行っていく。



いばらき 未来の会
稲葉 通宣



医療的ケア等が必要な子どもの支援は

問 医療的ケア等が必要な児童生徒への学びの支援として、国の補助金を活用し、ボタナムウスや視線入力装置等を購入したとのことだが、現在もこのような国・府の補助金はあるのか。また、補助金がない場合、どのように対応するのか。

答 令和3年度以降は、国・府による補助金はない。今後、入出力支援装置等が必要な児童生徒が入学または転入してきた場合は、市費で購入し、学びの支援に努めている。



大阪維新の会
長谷川 浩



ポイント還元事業の改善を

問 3回目の二次元コード決済によるポイント還元事業が実施される予定だが、還元率が30%の自治体もある中で、本市は過去2回の実施と同じ20%である。還元率を變更しないのであれば、決済会社の利

用割合に応じた上限額の個別設定や、取扱店の見直しなど、周辺自治体の動向も踏まえ、改善していくべきと考えるが、市の考えはどうか。



自由民主党・絆
福丸 孝之



西駅前交差点のバリアフリー化は

問 西駅前交差点のバリアフリー化の早期実現のためには、市民からの要望をその都度、府に伝えるのではなく、市民の意見を集約し、市として希望する形を府に要望することが必要ではないか。また、現在進行中のJR茨木駅西口周辺整備とも密接に関連しており、今後のワークショップ等の取組みの中で、市民の意見を集めながら、具体的に計画に盛り込むことが必要と考えるがどうか。

答 決済会社ごとに実施時期を變更するなど、複数の決済会社での利用促進につながる手法を検討する。また、対象店舗など事業内容のあり方については、他市状況も参考にしながら、当該事業の目的が効果的に達成できるような手法を引き続き検討していく。

会議録を閲覧できます

市議会では、本会議の会議録を定例会、臨時会ごとに発行しています。ホームページ等で自由に閲覧できますので、ご利用ください。

なお、3月定例会の会議録は、5月下旬に発行の予定です。

(<https://www.kensakusystem.jp/ibaraki-s/index.html>)



スマートフォン等で読み取ることができます。



議会ホームページ

答

西駅前交差点の改良については、従来から、個別にさまざまな方策が検討されているが、道路

次頁へつづく

前頁つぎ

の状況等、より広域的な視点が必要であると考えている。特に、JR茨木駅西口周辺の再整備の中で歩道橋をどう位置づけていくか、市民と議論しながら進めていくことが重要と考えており、再整備を進める中で、ご意見をいただきながら、府に対し、要望していく。



公明党
河本 光宏



アスマイルの活用促進策は

問 府の健康アプリ「アスマイル」について、茨木市民の取組状況や令和3年12月に新たに追加された機能はどのようなものか。また、このアプリを活用した、いばらき健康マイレージ事業について、ポイント付与事業が拡大されるが、どのようなものか。

答 アスマイルへの市民の登録者数は府内2位で、国保会員のみが対象の健康予測AI機能が追加された。この機能は、特定健診受診データとの連携により、3年後の生活習慣病発症確率が予測できる。また、いばらき健康マイレージ事業

については、特定健診受診者に対し、より効果的な受診促進を図るため、年1回受診した方を対象に、ポイントを付与する。さらに、市のがん検診受診によるポイント付与も開始する。



健康アプリ「アスマイル」



会派に所属しない議員
桂 睦子



男女共同参画計画の実効性強化を

問 現行の男女共同参画計画は、国等の計画と整合性を図るため、総合的な計画となっていることや、計画進捗の評価基準がイベントの出席率など数字だけの評価となっていることに疑問を持っている。次期計画においては改善が必要と感じるが、策定に向けた考えと、本市の独自色を出した計画の名称や立て付

けについては、策定の際、審議会における議論を望むがどうか。

答

現行計画では施策が広範囲にわたり、施策体系や評価のあり方を再考する必要があると認識している。次期計画の策定に当たっては、本市の現状や市民の意識、社会情勢の変化等を反映できるよう、課題解決に向けて効果的な施策体系や評価指標について検討していく。また、法や国等との整合を図りつつ、本市の課題や現状等を踏まえた名称及び構成について、審議会のご意見等もいただきながら検討していく。

学校給食使用食材の検討内容の公表を



日本共産党
大嶺 さやか



問 小学校給食の地元農産物使用に関する検討会議について、地元農産物の使用を願う市民の多くが関心を持っているため、内容を周知すべきと考えるがどうか。また、中学校給食実施に向けた協議についても、教育委員会、農業者、担当課による三者協議だけでは思い浮かばないアイデアが市民から寄せられ、さらに充実した地元農産物の活用

令和3年度補正予算を可決

令和3年度補正予算を可決

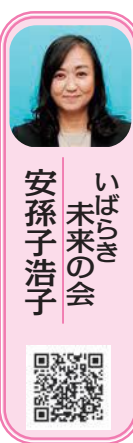
令和3年度3月補正予算が可決されました。
なお、採決状況については、13ページの3月定例会議決結果をご参照ください。

- 一般会計補正予算（第11号）
40,919千円を追加し、115,046,942千円
- 財産区特別会計補正予算（第1号）
6,517千円を追加し、5,080,463千円
- 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
691,263千円を追加し、27,793,569千円
- 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
11,480千円を追加し、4,421,835千円
- 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
272,528千円を減額し、20,852,756千円
- 下水道等事業会計補正予算（第1号）
196,217千円を減額し、10,495,570千円
- 水道事業会計補正予算（第1号）
172,978千円を減額し、7,866,230千円



問 子どもが直接、人やモノに触れ、体験する機会が少なくなっているが、体験を通じ、得られる感情等は学びを豊かにすると考える。有料の体験活動への参加が経済的に厳しい家庭の子どもたちにも体験活動に参加できる機会を作ることが重

子どもの体験活動の充実を



答 現在、会議を公表する考えはないが、さまざまなアイデアをいただく方法について、研究していく。

つなげるという観点から、検討の都度、内容を公開すべきであると考えがどうか。

マイナンバーカード受取りの工夫を



問 マイナンバーカードの普及率を上げるため、市内商業施設等において出張申請サポートを実施しているが、カードの受け取りは市役所へ行く必要がある。出張申請会場において申請から受け取りまでを一度で済ますことはできないのか。また、常設の市役所南館の会場において申請した場合、受け取りを郵送とする方法はないか。

答 報告の中では、小学生の頃には多くの体験活動を経験した子どもは、高校生時に自尊心や外向性等が高くなる傾向があることや、自然体験の機会に恵まれていると、家庭の経済状況などに左右されることなく、同様に良い影響が見られることなどが報告されている。この調査報告からも、改めて学校における多様な体験活動の充実が必要であると考えている。

要である。そこで、国の令和2年度青少年の体験活動に関する調査研究結果はどのように報告されているのか。また市の考えはどうか。

令和4年度当初予算を可決

令和4年度当初予算を可決しました。各会計別予算額は下表のとおりです。

なお、採決状況については、13ページの3月定例会議決結果をご参照ください。

会計区分	令和4年度 予算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	増減率 (%)
一般会計	107,690,000	101,210,000	6.4
特別会計	58,159,727	57,711,891	0.8
特別会計内訳			
財産区計	4,989,322	5,073,946	▲1.7
国民健康保険事業会計	26,694,534	27,102,306	▲1.5
後期高齢者医療事業会計	4,630,459	4,410,355	5.0
介護保険事業会計	21,845,412	21,125,284	3.4
下水道等事業会計	10,354,776	10,691,787	▲3.2
水道事業会計	8,101,590	8,039,208	0.8
総計	184,306,093	177,652,886	3.7

入学説明会等のICT化を

問 小中学校の入学説明会について、参加が困難な保護者への対応が、ライブ配信やホームページへの資料掲載等、学校によりさまざまである。説明会の開催は校長の裁

答 カードの交付には専用端末が必要であり、出張申請会場でカードを交付することは難しいが、一度で手続きを済ませるため、職員による本人確認や郵便によるカード送付方法等について検討していく。また、市役所南館の会場において申請する場合も受け取りを郵送とする方法の導入を検討していく。

答 参加が困難な保護者に対して、必要な情報が伝わるよう工夫が必要であると考えている。ICTの活用も有効であるため、実際の説明会とライブ配信を併用するハイブリッド方式や説明動画を配信するオンデマンド方式での実施、ホームページの充実等、校長がより良い開催方法を取り入れることができるよう、各校の取組みの情報共有を進めていく。

量であり、全校統一はなじまないとのことだが、説明会等はその学校でも後で視聴できるようICTを活用した取組みを進めることはできないか。

3月定例会議決結果

(○:賛成、×:反対、一:欠席、退:退席)

会派・議員名 件 名		大 阪 維 新 の 会					公 明 党					自 由 民 主 党 ・ 絆					日 本 共 産 党			いばらき 未来の会			会 派 な い 所 属 員					結 果			
		岩 本 守 佳	萩 原 彰 子	島 田 浩	長 谷 川 浩	円 藤 こ ず え	岡 本 吉 郎	大 村 卓 司	青 木 順 子	松 本 泰 典	河 本 光 宏	坂 口 康 博	福 丸 孝 之	塚 理	永 田 真 樹	上 田 光 夫	下 野 巖	朝 田 充	大 嶺 さ や か	畑 中 剛	西 本 睦 子	稲 葉 通 宣	安 孫 子 浩 子	山 本 由 子	辰 見 直 子	米 川 勝 利	山 下 慶 喜		桂 睦 子		
人事案件	茨木市教育委員会委員任命につき 同意を求めることについて 【水上 明美 氏】	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	茨木市副市長選任につき同意を求 めることについて 【足立 光晴 氏】	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
条 例	茨木市職員の育児休業等に関 する条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市非常勤職員の報酬等に関 する条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市個人情報保護条例の一部 改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	可決	
	茨木市附属機関設置条例の一 部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市情報通信技術を活用した 行政の推進に関する条例の制定 について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	可決	
	茨木市文化・子育て複合施設条例 の制定について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決	
	茨木市立子育て支援総合センター 条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市保健医療センター条例の一 部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市都市公園条例の一部改正に ついて	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決	
	茨木市立障害者就労支援センター 条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市国民健康保険条例の一部 改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市手数料条例の一部改正に ついて	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市下水道条例及び茨木市水道 事業給水条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市青少年の健全育成に関する 条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市消防団員の定員、任免、 給与、服務等に関する条例の一 部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市消防団員等公務災害補償 条例の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	茨木市消防関係手数料条例の一部 改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職の職員の給与に関する条例 等の一部改正について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	可決
そ の 他	茨木市有功者を定めることに ついて【美田 憲明 氏】	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市市民活動センターの指定管 理者の指定の期間の変更について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	茨木市福祉文化会館及び茨木市 市民総合センターの指定管理者の 指定の期間の変更について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

3 月定例会議決結果

(○：賛成、×：反対、－：欠席)

会派・議員名 件 名		大 阪 維 新 の 会					公 明 党					自 由 民 主 党 ・ 絆					日 本 共 産 党			いばらき 未来の会		会 派 に 属 する 所 属 議員				結 果			
		岩 本 守	萩 原 佳 子	島 田 彰 子	長 谷 川 浩	田 中 圭 子	岡 本 吉 郎	大 村 卓 司	青 木 順 子	松 本 泰 典	河 本 光 宏	坂 口 康 博	福 丸 孝 之	塚 理	永 田 真 樹	上 田 光 夫	下 野 巖	朝 田 充	大 嶺 さ や か	畑 中 剛	西 本 睦 子	稲 葉 通 宣	安 孫 子 浩 子	山 本 由 子	辰 見 直 子		米 川 勝 利	山 下 慶 喜	桂 睦 子
そ の 他	茨木市保健医療センター及び茨木市こども健康センターの指定管理者の指定の期間の変更について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	町の区域及び名称の変更について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	都市公園を設置すべき区域の決定について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	金融機関の指定について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	不動産（土地）取得について（中学校給食センター整備・運営用地）	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	可決
	工事請負契約の変更について（市民会館跡地エリア整備事業設計・施工業務）	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令 和 3 年 度 補 正 予 算	令和3年度大阪府〔組み替え動議〕 茨木市一般会計補正予算（第11号）	×	×	—	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	否決
	〔原案〕	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	令和3年度大阪府茨木市財産区特別会計補正予算（第1号）	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度大阪府茨木市下水道等事業会計補正予算（第1号）	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令 和 4 年 度 当 初 予 算	令和3年度大阪府茨木市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	—	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度大阪府〔組み替え動議〕 茨木市一般会計予算	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
	〔原案〕	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
	令和4年度大阪府茨木市財産区特別会計予算	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度大阪府茨木市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
	令和4年度大阪府茨木市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度大阪府茨木市介護保険事業特別会計予算	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 員 提 出	令和4年度大阪府茨木市下水道等事業会計予算	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度大阪府茨木市水道事業会計予算	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 員 提 出	茨木市学校休業等対応緊急応援金支給条例の制定について	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	否決	

- ◆議長（大阪維新の会：大野幾子議員）は採決に加わりません。
- ※大野幾子議長の欠席により、青木順子副議長が議長の職務を行いました。
- ◆3月定例会の議案内容については、市役所南館1階情報ルームに設置している資料をご覧ください。
- なお、3月定例会市長提出案件の概要については、市議会ホームページでご覧いただけます。

可決された決議・意見書

3月定例会で可決された決議及び意見書を関係機関に送付しました。

◎ロシアのウクライナへの侵攻を非難する決議

◎介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種の拡大を求める意見書

2月臨時会議決結果

令和4年第1回臨時会を2月7日から3日間開催しました。

この臨時会では、市長から提出された議案等の審議をはじめ、正副議長、議会運営委員会委員、各特別委員会などの議会役員の選任を行いました。(令和4年4月1日現在の議会構成及び会派構成は15ページに掲載)

(○：賛成、×：反対、除：除斥、一：欠席)

会派・議員名 件名		大 阪 維 新 の 会					公 明 党					自 由 民 主 党 ・ 絆					日 本 共 産 党			いばらき 未来の会			会 派 な い 所 属 員				結 果			
		岩 本 守 佳	萩 原 彰 子	島 田 彰 子	長 谷 川 浩	円 藤 こ ず え	大 野 幾 子	岡 本 吉 郎	大 村 卓 司	青 木 順 子	松 本 泰 典	河 本 光 宏	坂 口 康 博	福 丸 孝 之	塚 理	永 田 真 樹	上 田 光 夫	下 野 蔵	朝 田 充	大 嶺 さ や か	畑 中 剛	西 本 睦 子	稲 葉 通 宣	安 孫 子 浩 子	山 本 由 子	辰 見 直 子		米 川 勝 利	山 下 慶 喜	桂 睦 子
専決処分	専決処分につき承認を求 めることについて（令和3年度大阪 府茨木市一般会計補正予算（第 9号）	○	○	－	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
人事案件	茨木市監査委員選任につき同意 を求めることについて 【定兼 徹 氏】	○	○	－	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	茨木市固定資産評価審査委員会 委員選任につき同意を求める ことについて【松尾 康弘 氏】	○	○	－	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	茨木市監査委員選任につき同意 を求めることについて 【塚 理 氏】	○	○	－	○	○	※	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	茨木市監査委員選任につき同意 を求めることについて 【安孫子 浩子氏】	○	○	－	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	同意
補正予算	令和3年度 大阪府茨木市 一般会計 補正予算 （第10号）	×	×	－	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	否決
	〔組み替え動議〕 〔原案〕	○	○	－	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長は採決に加わりません。(2月臨時会の会期中に、議長が河本光宏議員から大野幾子議員に代わっています。)

茨木市議会公式 Instagram アカウント



茨木市議会公式アカウント

茨木市議会では、情報発信手段の充実を図るため、インスタグラムを開設しています。

市議会の活動をより多くの市民の皆さんにお届けしたいと思います。ぜひ、ご覧ください。



茨木市議会のアカウントはこちらから
<https://www.instagram.com/ibarakishigikai/>

議会構成

(令和4年4月1日現在)

議長

大野 幾子

副議長

青木 順子

総務常任委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

下野 勝利
米川 勝
岩本 睦子
西本 睦子
桂本 睦子
河本 睦子
大野 幾子

文教常任委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

長谷川 浩
大嶺 さやか
福丸 孝之
永田 真樹
島田 彰子
山下 慶喜
坂口 康博

民生常任委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

松本 泰典
安孫子 浩子
塚本 理子
朝田 充
山本 由子
青木 順子
円藤 こずえ

建設常任委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

上田 光夫
畑中 剛
辰見 直子
萩原 佳子
岡本 吉郎
大村 卓司
稲葉 通宣

議会運営委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

長谷川 浩
坂口 康博
塚本 理子
大嶺 さやか
西本 睦子
松本 睦子
円藤 こずえ

北部地域整備対策特別委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

河本 光宏
福丸 孝之
朝田 充
岩本 守郎
岡本 吉郎
稲葉 通宣
円藤 こずえ

市街地整備対策特別委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

大村 卓司
安孫子 浩子
畑中 剛
岩本 守郎
下野 慶喜
萩原 康博
坂口 康博

市民会館跡地等整備対策特別委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

萩原 佳
大嶺 さやか
上田 充
西本 睦子
松本 睦子
坂口 康博
長谷川 浩

議会広報委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

岩本 卓司
大村 真樹
永田 睦子
大嶺 さやか
西本 睦子
河本 光宏
円藤 こずえ

茨木市監査委員

塚本 理子
安孫子 浩子

淀川右岸水防事務組合議会議員

山下 慶喜

大阪府都市競艇企業団議会議員

長谷川 浩 (令和4年5月まで)

茨木市都市計画審議会委員

大野 幾子
朝田 充
下野 巖
大村 卓司
長谷川 浩
青木 順子
辰見 直子
岡本 吉郎
安孫子 浩子
円藤 こずえ

茨木市土地開発公社理事

永田 真樹
山本 由子
岡本 吉郎
大嶺 さやか
萩原 佳
西本 睦子

茨木市青少年問題協議会委員

長谷川 浩
大嶺 さやか

茨木市空家等対策協議会委員

上田 光夫
畑中 剛

大阪広域水道企業団議会議員

上田 光夫 (令和4年6月まで)

会派構成

(◎は各会派の幹事長)

大阪維新の会

◎萩原 佳
島田 彰子
円藤 こずえ

岩本 守
長谷川 浩
大野 幾子

公明党

◎大村 卓司
青木 順子
河本 光宏

岡本 吉郎
松本 泰典
坂口 康博

自由民主党・絆

◎福丸 孝之
永田 真樹
下野 巖

塚本 理
上田 光夫

日本共産党

◎畑中 剛
大嶺 さやか

朝田 充

いばらき未来の会

◎稲葉 通宣
安孫子 浩子

西本 睦子

会派に所属しない議員

山本 由子
米川 勝利
桂 睦子

辰見 直子
山下 慶喜